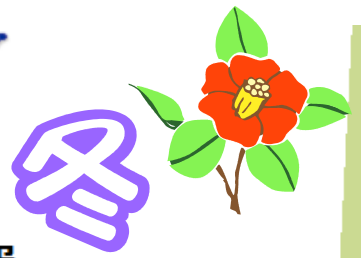


# 星川だより



## 熊谷空襲を忘れない市民の会 会報



### 第五福竜丸展示館訪問記

大久保由美子

2019年12月10日火曜日、小雨から曇りに代わり、12月にしては比較的暖かい日でした。第五福竜丸の展示館が新木場にあるというので、老（若？）男女8人で大人の遠足さながら出かけてきました。個人的には初めて降り立った新木場です。トラックが行きかう道路を横切ると、そこはうわさに聞いていた「夢の島」。そう！第五福竜丸の展示館は夢の島にありました。

なぜ？ 1954年アメリカのマーシャル諸島ビキニ環礁における水爆実験により被爆した第五福竜丸は、その後放射能が減るのを待って東京水産大学（現・東京海洋大学）の学生の航海練習船「はやぶさ丸」として活躍。1967年に廃船処分となり夢の島の埋め立て地に放置されていたのです。それを知った市民による保存運動がおこり、1976年に東京都第五福竜丸展示館が現在の位置、夢の島に出来、そこに展示されることとなりました。その頃の市民運動は熱いなあ、とちよつと

うらやましく思います。さて、第五福竜丸の事件は生まれる前とはいえ、よく知っていたつもりでした。水爆実験の光を浴び、日本人はこれで3回も被爆したんだと聞いていたように思います。展示館に行つて、私の認識はなんと浅はかだったのかと恥じ入りました。

まず、第一に第五福竜丸の被爆状況は何となく聞いていたのとは全く違い、正直驚きました。実験をした水爆「ブラボー」の規模は広島に落とされた原爆の1000倍！珊瑚を砕き、その粉塵がキノコ雲に吸い上げられ、放射能を帯びた「死の灰」として周辺に降り注ぎました。第五福竜丸の船体にも、足跡が付くくらい死の灰が降り積もり、知らずにいた乗組員が被爆してしまいます。乗組員は、放射能に汚染されている灰だと思ってもよらず、そのまま焼津港への帰港を急いだそうです。これが第五福竜丸の被害の事態です。

そして、もう一つ、実に浅はかだったことは、水爆実験の行われていた当時、700隻とも1000隻ともいわれる数の日本のマグロ船が、ビ

キニ環礁近辺で操業していたという事実にも至らなかつたことです。それらの船も当然被爆し、水揚げしたマグロも放射能に汚染され、乗組員も被爆した可能性がありました。しかし、その健康被害は不明で、何も補償がされなかつたということです。

さらに、大事な事実にも思いを巡らせていなかったことがあります。1946年から58年までアメリカが核実験を行っていたマーシャル諸島の人々の被爆被害です。ガンや甲状腺異常、死産や先天的に障がいを持つ子どもが生まれるなどの被害があり、いくつかの環礁では故郷の島に戻ることができていないそうです。アメリカは被害の実態が世界に広がるのを恐れ、第五福竜丸事件と汚染マグロに対し日本政府と政治決着をはかり、第五福竜丸の乗組員には慰謝料として見舞金を支払い、放射能に汚染されたマグロの

処理に対し、補償金を支払うことで幕引きを図ったともいわれています。

核が人類や生物にもたらすものを思えば、これ以上の被害があつてはなりません。第五福竜丸の乗組員の中で重症者の一人だった無線長久保山愛吉さんが亡くなる前、遺言として残した言葉は「原水爆の犠牲者は私を最後にしてほしい」というものでした。

最後に、被爆したマグロ156尾（一部サメを含む）の運命です。被爆マグロといわれ、当時はマグロを食べてはいけませんと流布されました。そのマグロは築地市場場外駐車場地下3メートルに埋められたそうです。第五福竜丸の乗組員だった大石又吉さんは事件が風化されてしまうのを恐れ、1997年にそこにマグロ塚を作る募金運動を起こしました。しかし、実際マグロ塚が建立されたのは第五福竜丸展示館の庭です。

第五福竜丸の展示館にはもう少し勉強をしてから、もう一度足を運びたいと思つています。皆様も機会を作つて、是非行つていただきたいなと思つています。考えさせられるものが沢山ありました。



甲板上に降り積もった死の灰



展示館の庭に仮設置されているマグロ塚

本来なら築地市場に建立を目指したマグロ塚。2000年4月ここに設置されました。重さ2トンの伊予青石で作られました。太平洋の荒波を彷彿させる立派な石です。

## 日韓のつながり直しのために

東 英明

昨年、徴用工問題に端を発して日韓の関係が険悪になり、比較的「リベラル」だろうと考えていたマスコミの人や政治家でも韓国を非難しているのを見て愕然としました。事実に基づく議論が必要だと考え、長年、徴用工問題に取り組んできた矢野秀喜さん（朝鮮人強制労働被害者補償立法をめざす日韓共同行動「事務局長」）を10月にお呼びして

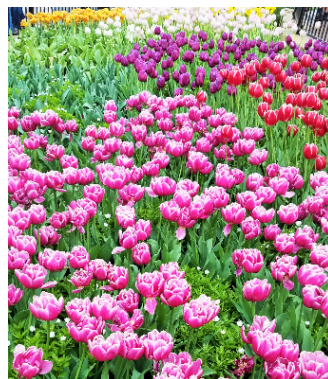
個人的に学習会を開催しました。

一番印象に残っているのは当時の状況を日本側から書いた資料です。一例では、「徴用は別としてその他如何なる方式に依るも出勤は全く拉致同様な状態である。それはもし事前に於いて之を知らせば皆逃亡するからである、そこで夜襲、誘出、その他各種の方策を講じて人質的略奪拉致の事例が多くなるのである。」という内務省管理局囑託の小暮泰用が書いた1944年7月31日の復命書（出張報告）があります。

学習会ではそのほか、サンフランシスコ平和条約や日韓請求権協定の条文、司法の判断、国会での答弁など豊富な材料を提示してもらいました。必ずしも簡単ではありませんが、まずこれらの事実を確認することから始めないといけないことを再確認しました。

参加したのは10名ほど。参加者からは「もっと多くの人に聞いてほしかった。もっと足りない」という声や時間が足りなかったとの声もあり、日本が朝鮮半島の人々に対して何を行ってきたかは学習会などでもっと取り上げたいと

いう思いを強くしました。（熊谷空襲を忘れない市民の会 共同代表）



## 熊谷平和講座

熊谷平和講座

### 気候変動問題を考える COPをめぐる国際関係について

熊谷空襲を忘れない市民の会では、毎月一回、加藤一夫さんを講師に招聘して行っています。今回はその25回目になります。ご参加いただけます。

過去の開催（過去4回）  
 第1回 熊谷空襲75周年出版記念出版 第2回 熊谷空襲75周年出版記念出版  
 第3回 COPとパリ協定 第4回 COPとパリ協定  
 第5回 熊谷空襲を忘れない市民の会 第6回 熊谷空襲を忘れない市民の会

日時：2月22日(土)9時半～11時

場所：熊谷市市民活動支援センター 会議室  
 熊谷市東町1-67(熊谷駅南徒歩約10分)

講師：加藤一夫さん  
 熊谷市在住、元熊谷福祉大学学長、名誉教授、熊谷空襲を忘れない市民の会共同代表

参加費：無料（カンパ歓迎）

問合せ：070-5551-7734 (わがし)

主催：熊谷空襲を忘れない市民の会  
<http://www.peace-kumagaya.org/>

<3月の熊谷平和講座>  
 3月28日(土)14時～ 市民活動支援センター 講師：加藤一夫さん  
 テーマ：原発

### ●● イベント案内 ●●

- ・2月22日 熊谷平和講座（主催 当会）
- ・3月7日 3.11学習講演会（主催 当会）
- ・3月14日 日韓交流講座（主催 9条の会・熊谷）

「熊谷空襲 75 周年記念出版」進行中！  
 熊谷空襲を忘れない市民の会では、今年が熊谷空襲から75年であること、当時の記憶は薄れ体験者も少なくなっていることなどから記念出版の企画がスタートしました。編集委員には会以外の方にも加わっていただき、内容も工夫を凝らしたものにしたいと鋭意取り組んでいます。ご期待ください。

### ～ カンパのお願い ～

熊谷空襲を忘れない市民の会では、広く活動費用を募るため口座を開設しました。ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。  
 なお、会計報告はこの紙面により行います。

### ゆうちょ銀行

口座記号・記号：00100-7-265321

加入者名：熊谷空襲を忘れない市民の会

口座名称カナ：クマガヤクウシュウヨワスレナイ シミンノカイ

### 他行からの振り込みの場合は

店名（店番）：0-9店（019）

預金種目：当座

口座番号：0265321

### 会計報告（2019/11/23～2020/2/4）

収入：7,000円

支出：4,200円

残高：113,815円

編集委員 吉田庄一 米田主美

連絡先 吉田庄一（090-4957-9181）

メール imajn241@gmail.com

HP <http://www.peace-kumagaya.org/>

日韓交流講座

### 交わりは豊かさを生み、憎しみは悲しみを生む

～江戸時代からの民間交流を考える～

講師 江藤豊章さん

内容  
 パフルートの歴史と講演会

日時 2020年3月14日(土)  
 時間 14:00～16:00(受付開始13:30)

会場 熊谷市荒川公民館 研修室  
 熊谷市宮前町1-2-4-1 ☎048-525-0250

参加料 500円

主催 9条の会・熊谷  
 連絡先 下山 ☎080-5186-8981

後援 熊谷市教育委員会

講演会の主催  
 寛政時代から江戸時代の日韓交流を考へます。特に長崎での交流の事例は意外に知られていません。歴史的な事実を知ることが、未来に向けての大きな力になります。

プロフィール  
 熊谷市生まれ、埼玉農業社会科教育士、熊谷空襲を忘れない市民の会共同代表、熊谷空襲を忘れない市民の会共同代表、熊谷空襲を忘れない市民の会共同代表、熊谷空襲を忘れない市民の会共同代表

主な活動  
 ・熊谷空襲を忘れない市民の会  
 ・熊谷空襲を忘れない市民の会  
 ・熊谷空襲を忘れない市民の会  
 ・熊谷空襲を忘れない市民の会

熊谷空襲を忘れない市民の会  
 〒316-0001 熊谷市宮前町1-2-4-1

3.11企業 学習講演会

### 福島原発事故から9年、放射能汚染の現状は？

日程 2020年3月7日(土)

時間 14:00～16:30(開場13:30)

会場 熊谷市緑化センター 2F 研修室(1Fホール熊谷市の)  
 熊谷市宮前2丁目37-1 ☎048-525-7180

内容  
 1. 東日本土壌汚染の現状(14:00～15:00)  
 ● 森の測定室 海川 代俊 機軸主門  
 (休場 15:00～15:10)  
 2. 福島原発の現状(15:10～16:50)  
 ● 元東京電力社員 藤原 豊  
 (内場 16:50～17:00)  
 3. 熊谷の現状(16:50～18:00)  
 ● 熊谷空襲を忘れない市民の会 吉田庄一

資料代 300円

主催 熊谷空襲を忘れない市民の会  
 ● 連絡先 ●  
 米田 (090-2491-1263)  
 東 (070-5551-7734)

後援 熊谷市教育委員会